

ぎふ地域の絆づくり 支援センターだより

地域で活発な活動団体を紹介します！



第16号
平成30年3月発行

清流の国ぎふ

岐阜県環境生活部県民生活課
ぎふ地域の絆づくり支援センター
〒500-8570
岐阜市数田南2-1-1（県庁6階）
電話 058-272-8199



23 洲原ひかりプロジェクト実行委員会

事務局：洲原地域ふれあいセンター 〒501-3703美濃市下河和468-3 TEL0575-32-2105



【地域の概要】

洲原地域は美濃市の北東部に位置し、清流長良川と山々に囲まれた緑一色の地域である。平成30年1月末現在、人口は1,484人、578世帯、高齢化率は約39.8%と少子高齢化が進む、ひっそりとした静かな地域である。

誕生

平成16年、この地区にあった小学校の100年以上の歴史に幕が降りる。容赦なく押し寄せる少子高齢化、後継者不足による農地の荒廃が進む。時代の流れに飲み込まれそうな小さな山間地域。急速に活気を失いつつあるこの地に、数名の有志が立ち上がる。そして、美しい景観と元気な子供の姿を思い浮かべて事業の企画が始まる。やがて有志の集まりは組織へと発展し、平成24年「洲原ひかりプロジェクト実行委員会」が誕生。



景観整備

この地域のシンボルとも言えるメルヘンチックな洲原地域ふれあいセンターの建物を活かす景観作りが始まる。手始めに、栽培が簡単な蕎麦・ワイルドフラワーを手掛ける。花が咲き、人が集まり、少しずつ活気を取り戻す。

ひまわりプロジェクト ～人がふれあい元気な子供たちが集まる場所を～



1. ひまわり迷路

もっと人が集まる事業を。花が咲くだけではなく遊べる場所を作ろう！活動もスタッフだけでなく、多くの人を取り込もう！旧洲原小学校グラウンドで活動する陸上部の子供たちにも呼びかけて活動の輪が広がる。地域住民と陸上部の子供たちが一緒になって種まきをしたひまわり迷路が花開く。元気な子供たちの笑い声が山に響く。

2. 魔女コンテスト誕生

ひまわり迷路2年目、この地に生息するカワラヒフという鳥により、芽を出したばかりのひまわりが壊滅的な被害に遭う。どうしたら鳥害からひまわりを守るか、試行錯誤が絆を深める。鳥害対策をして種を蒔き直すものの、開花時期が遅れて背が低いひまわりが咲く。これでは通路が丸見えで迷路にならない。突きつけられた難問に新たな発想が生まれる。「低いのならひまわりの上を飛ばそう！」

